

## 婦人科 研修登録医プログラム

プログラム名：コルポ下円錐切除（LEEP法）実習コース

目標：コルポ下にLEEPを安全に確実にできる技量を習得する

方略：

- 1) 期間・研修開始時期：6ヶ月（24週間）・週1-3回任意に設定できる
- 2) 指導医：楯 真一（准教授）、錦見恭子（診療講師）、羽生裕二（助教）、中村名律子（助教）、奥谷理恵（助教）
- 3) 募集定員：同一時期に1名まで
- 4) 研修内容：
  - ① 指導医により最近の子宮頸癌の検診・管理についてレクチャーを受ける
  - ② 子宮頸部初期病変の細胞像、組織像を理解する
  - ③ 外来にて異形成の管理に参加する
  - ④ LEEPシミュレータを用いてトレーニングを行う
  - ⑤ 指導医の指導下でLEEPの手技を習得する
- 5) スケジュール

No	日時	研修項目	指導医	場所
1		オリエンテーション、施設見学、スタッフ紹介など		カンファレンスルーム、外来、病棟
2		・講義・フィードバック		カンファレンスルーム、外来
3		異形成の管理・コルポ実習・組織像・細胞像の理解		外来
4		異形成の管理・コルポ実習・組織像・細胞像の理解		外来
5		異形成の管理・コルポ実習・組織像・細胞像の理解		外来
6		異形成の管理・LEEP見学・シミュレータ実習		病棟、手術室
7		異形成の管理・LEEP見学・シミュレータ実習		病棟、手術室
8		異形成の管理・LEEP見学・シミュレータ実習		病棟、手術室
9		LEEP執刀		病棟、手術室
10		LEEP執刀		病棟、手術室
11		LEEP執刀		病棟、手術室
12		試験、修了認定		カンファレンスルーム、外来

評価：

- 1 子宮頸部異形成の細胞像、組織像の理解（指導医が評価）
2. コルポ下生検の手技（指導医が評価）
3. 指導医とともに、円錐切除(LEEP)を実施する（指導医が評価）

修了認定：

評価基準を満たしたものにコース修了証書を授与する